

保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）

公表：令和7年 3月 10日

事業所名： 放課後等デイサービス こくぶ太陽の子

保護者数（児童数） 19名 回収数 13名

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	御意見 （「分からない」等も含めて）	工夫点・御意見等を踏まえた対応
環境・ 体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか。	13	0	0	0	- よい環境だと思います。 - 中も広々して良いと思います。	- 活動や人数に応じ、机を配置する等スペースの確保ができるよう状況に応じ配置を変えています。 - 相手との間隔については、お子さん方と一緒に考え一定の距離を保つよう過ごすようにしています。また、お子さん方が本を読む際も座る位置によっては、通行の妨げになる場所、狭いスペースにいることもありますので、スペースの使い方も伝えているところです。 - 今後も活動写真等、スペースの確保が伝わるよう周知していきます。
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか。	12	0	0	1	- いつも丁寧にして頂いています。 - 特になし - うちの子は手がかかるので、先生方は何人いても目が離せずお忙しいのでは...	- 法令に則ったスタッフを配置しています。 - マンツーマン対応のお子さんが複数いらっしゃる日は、担当を決め、全体の活動計画が安全にまわせるか、スタッフ間で検討し活動を実行しています。 - 緊急的にスタッフが不足した際は、心とで連携を取り、事故なく過ごすよう体制作りが整っています。 - 毎年スタッフ紹介を配信し、各事業所の配置についてお知らせをしています。
	③	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境（※1）になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	13	0	0	0	特になし	- お子さんの体形や特性に応じ、個別で合理的配慮を行っています。踏み台、ホワイトボードやカード類は、お子さん方が届く位置に置いています。 - 見て理解できるよう環境構成に配慮し、危険性がないか予測したうえで設定しています。 - 生活のなかで、周りがいつも気付いてくれる状況でないこともあります。困り感の発信ができるよう日々の支援で取り組んでいます。
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	13	0	0	0	綺麗にされていると思います。	- 空間については①と同様です。 - 支援前後に消毒をし、終わりの会後はお子さんと一緒に掃除をしています。 - 食事や机上活動時は、机の消毒をしています。机や床にゴミが落ちていたり、汚してしまった時の対応もお子さん自身、身に付けられるよう一緒に処理をする等の取り組みを行っています。 - お子さん自身いつでも消毒ができるよう、多めに消毒液（手指用・次亜塩素酸水）を設置しています。 - 送迎後は、車内の消毒をし、忘れ物点検をしています。送迎中も換気をしながら空調管理に努めています。 - 汚れたマスクを捨てる時は、専用のごみ箱へ。日常で使うゴミ箱とは分けてい

								ます。 ・ プレイルームは、常時換気し、空気清浄機・サーキュレーターを使用しています。気持ちよく過ごせるようお子さんたちと集団生活のマナーについて、日々取り組んでいます。
適切な支援の提供	⑤	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	12	1	0	0	・ 特になし。 ・ いつも子供にあった支援をして頂き感謝しています。	・ 保護者様と面談やモニタリングをし、状況把握に努めています。全スタッフとお子さんの状況を共有し、支援内容や活動について考え、余暇の過ごし方も含め、支援につなげています。保護者様に支援状況が伝わるように、日々のやり取りを心掛けていきます。
	⑥	事業所が公表している支援プログラム（※2）は、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	12	0	0	1		・ 支援プログラムにつきましては、ただいま準備中でございます。令和7年度から義務化になりますので、完成後周知していきます。支援プログラムが新たに加わりましたが、現在行っていることを紙面化したものですので、今後も太陽の子で行っている活動を継続し、お子さん方の自立に結び付けたいと思います。
	⑦	こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）（※3）が作成されていると思いますか。	13	0	0	0		・ 面談やモニタリングを通し、目標や具体的支援内容に反映し、スタッフ間でもどのようなアプローチがいいのか？支援方法や課題抽出の話し合いを行っています。今後もお子さん一人ひとりに合った個別支援計画書作成を目指していきます。
	⑧	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	13	0	0	0		・ 保護者様へ5領域について通信でお知らせをし、項目ごとに支援内容が設定されています。個別支援計画書に御署名をいただく際に、改めて説明をするようにしています。連絡帳記入時も、5領域に触れ支援内容や活動のねらいが保護者様に伝わるよう工夫していきます。
	⑨	放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	13	0	0	0		・ スタッフ間でお子さん方の課題、支援内容を確認し、昼礼時にも当日の動き（支援のポイント）を共通認識した上で支援に臨んでいます。モニタリング時、個別支援計画書を見直し、各スタッフ意識してお子さんに関わっています。

	⑩	事業所の活動プログラム(※4)が固定化されないよう工夫されていると思いますか。	13	0	0	0	・ いろいろな活動やゲームなど、工夫されていて子どもたちが負担なく楽しく参加させていただいていると思います。	・ 活動内容は、前回利用日と被らないように記録を振り返り決めています。当日のお子さんの実態や近況のコンディション等をスタッフ間で考えて、1人のお子さんにねらいを当てた活動を取り入れることもあります。その他、心との郷と連携を取り、就労体験やスタッフが考えたオリジナルの活動等、バリエーション豊かな活動計画を立てています。難しい活動でも、手立てや具体物を工夫し、全員が参加できるように考案しています。 ・ 保護者様からも「面白そうな活動!」「どうやって作るんですか?」等、関心を持ってくださると私たちも嬉しく、モチベーションにつながっています。今後も遊びのなかで苦手なことに触れ、お子さん方のできた経験を増やしていきたいと思います。
	⑪	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。	6	2	1	4	・ B型作業所等との交流もあって子どもも楽しみにしています。	・ 交流のみを目的とした活動は行っていないですが、近隣の公園や公共施設に出掛けることで二次的に交流する場面があります。交流をするにも、相手側の保護者様や事業所と同意を得なければ交流が難しくなっています。今後も心ととしてできる交流を続けながら、地域との交流の機会も捉えていきたいと思っています。
保護者への説明等	⑫	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	13	0	0	0		・ 契約時に運営規定、負担額等説明をしています。支援プログラムについては、完成次第保護者様に説明をしていきたいと思っています。 ・ 活動費を使用する際や料金が発生する場合は、事前にお伝えし活動を実行するようにしています。はやと太陽の子と活動費等の情報共有を行っています。今後も丁寧な説明・対応を心掛けていきます。
	⑬	「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	12	1	0	0		・ 時間の確保が難しく、直接説明ができていない御家庭もあり、申し訳ありません。御署名をいただく際、お子さんの状況報告に併せ、支援内容も説明するようにしていきます。
	⑭	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング(※5)等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	12	1	0	0	・ 子どもだけでなく、母親の私が本当に支えて頂いています。	・ 今年度は、講師を招いて性教育の研修を行いました。今後も研修、体験形式等、開催内容を考えていきたいと思っています。 ・ 案内がきた研修等は、引き続き公式ラインにてお知らせをしていきます。御家族様のサポートができるよう今後もスタッフのスキルアップを図ってまいります。
	⑮	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができていると思いますか。	13	0	0	0	・ 親が知らない子どもの姿も知ることができて嬉しいです。	・ 日々の連絡帳や面談時等にお子さんの様子を報告させていただいています。当日伝えきれなかった点は、ラインや電話連絡にて説明するようにしています。 ・ 持ち物や爪切り等、日頃からお伝えしていますが、共通認識されていないこともありますので、通信だけではなく送迎時にお伝えする等、共通理解ができるよう定期的に発信していきたいと思っています。 ・ 保護者様に伝えたことは、スタッフ間でも共有するようにし伝達ミス(重複)につながらないよう確認をとっています。
	⑯	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	13	0	0	0		・ モニタリング時等、話ができる時間を確保しています。保護者様と日々のやり取りのなかでも、困り感を共感し、悩み事が軽減されるような手立てやアドバイスをさせて

	⑰	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	13	0	0	0	・ もう本当に共感して頂き、それが私の支えになっています。	いただいています。その場だけではなく、長いスパンで一緒に考え、問題解決に導いていけたらと思います。
	⑱	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	12	1	0	0		・ 保護者様の就労状況により、参加率は少ないですが、定期的にレクリエーションの企画はしています。きょうだい向けのイベント等、新しい内容を加え、自然と交流できるような楽しい企画を考えていきたいと思います。 ・ 面談時は、きょうだいとの関係性も含め、話を伺い御家族全体のサポートができるよう心掛けています。
	⑲	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	13	0	0	0		・ お子さんたちとやり取りをするなかで、ちょっとした一言（表情）が気になることもありますので、話ができる時間を確保したりし気持ち（悩み事等）を引き出せるような話をすることもあります。モニタリング時期は、お子さんとも面談をし、日々の頑張りを賞賛したり、ストレス等共感（確認）できるようにしています。 ・ 保護者様から相談があった場合は、迅速に対応するようにしています。相談等の受け入れがしやすいように体制づくりに努めています。何か気になることがございましたら、いつでも御連絡ください。
非常時の対応	⑳	こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	13	0	0	0		・ 写真やイラストを使い情報を伝えたり、サインや擬態語等を交え、お子さんがイメージしやすいやり取りを心掛け、個々に応じた配慮を行っています。お子さんの行動から、理解が難しい様子が見られた場合は、違うツールを活用し伝え方を変える等、その場で工夫しています。 ・ 引継ぎ時は、お子さんの様子が分かるように写真等、活用することもあります。 ・ うまく情報の伝達ができていなかったり、解釈の間違いに至ることもありますので、まずはスタッフ間で情報の共有を行い、保護者様へ正しい情報提供・説明ができるよう、日々伝達に配慮していきます。
	㉑	定期的に通信やホームページ・SNS 等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	12	1	0	0		・ 情報については、公式ラインにて、全家庭に情報を配信しています。 ・ 自己評価表については、HPに掲載し紙面でも配布するようにしています。 ・ 通信内容の把握については、全ての御家庭と共有することができていないと感じることもありますので、直接送迎時に確認や説明をする等の工夫をしていきたいと思ひます。

	②②	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	13	0	0	0		・ 写真掲載等, 使用する際は保護者様に都度確認するようにしています。 ・ 写真を撮る際, 個人に関わる情報が写真に写らないように確認, 編集をしています。 ・ 個人を特定する情報が外部に伝わることはないようやり取りには細心の注意を払っています。 ・ 書類等は, 個人ファイルの活用をしています。入れ間違いがないよう二重で確認をしています。
	②③	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	13	0	0	0		・ 各マニュアルは策定していますが, 新たに加わったマニュアルや計画については, H Pで周知できていないものもあります。マニュアル関係が増えてきていますので, 保護者様に説明をすることが難しく, お目通しをお願いしています。今後全てのマニュアルの周知方法は検討し, 保護者様が不安を感じることなくお子さんを預けられるように対応していきます。 ・ 緊急時等, 事前の対応は, 早めに流れの説明をするように心掛けています。 ・ 避難訓練については, 様々な想定を考え実施していますが, その他の訓練につきましてもシミュレーションを行い有事に備えていきたいと思っています。
	②④	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	13	0	0	0		・ 訓練時は予告なしで, 本来のお子さんの様子を確認しています。まだ避難訓練を経験されていないお子さんもいるので, 平日の活動に取り入れていきたいと思っています。12月に消防の立ち合いにて避難訓練(火災)を行い講評していただいています。 ・ 訓練をするなかで「地震」と「火事」の初動の動きが混乱になっているお子さんが多いので, 引き続き訓練を行っていききたいと思っています。 ・ 不審者対応訓練では, スタッフが来客に対する危機感が低いこと。常に窓を開けて換気をしている(出入りが誰でもできる)状態であること等, 見直す点が多々ありました。まずは不審者を事業所に入らせないことを第一に, 玄関を施錠する。小窓を開けて換気する改善を図りました。今後もお子さん方の命を守るため, 様々なシチュエーションを想定し対応力の向上に努めていきます。 ・ 地域での暮らしを守る研修会にも参加し, 警察官とも情報共有・連携を図っています。訓練し不安や疑問を感じた際は, 尋ねるようにしています。 ・ 緊急連絡先については, 保護者様とすぐ連絡がつかない御家庭もあり, 不安を感じるところでもあります。スムーズに連絡がとれる体制作りの強化に努め, 防災意識を高めていきたいと思っています。 ・ 防災食については, アイラップを使用してご飯, ドライカレー, 蒸しパンを作ってみました。お子さん方と一緒に経験を重ねて学んでいきたいと思っています。非常食については, 水・お湯で使用するかでも味や食感が変わってきます。食べる工夫は考えていきたいと思っています。 ・ 事業所で, 訓練を行った際は, 引き続き通信でお知らせをしています。
	②⑤	事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	13	0	0	0		・ 日々の昼礼で活動やお子さん方の動きを予測し, 危険性はないか確認をスタッフ間で行っています。活動の場面でも, 臨機応変に対応を変え, 安全を優先に過ごすようにしています。 ・ 設備関係についても, 不具合がないか点検をしています。 ・ 安全確保については, 通信にて取り組みの周知をしています。今後取り組み内

								容が分かっていただけるよう通信にて発信していきます。 安全計画の周知ができていませんので、今後HPIに掲載していきたいと思います。
	②6	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	11	1	0	1		- 怪我をした際は、写真を撮りラインにて保護者様へ連絡をするようにしています。緊急を要する際は、早急に保護者様へ連絡し状況報告と今後の対応について説明をさせていただいています。日頃から健康観察を行うようにし、気付いた点は保護者様へ伝え合うようにしています。また、傷について学校の先生からお子さんの引継ぎがなかった場合は、学校へ問い合わせをする等連携を図っています。 - 傷の確認時、お子さんから「家で怪我した。お母さんは知っている。」と傷の説明を受け、そのままお子さんを信じ、保護者様へ確認をせずにいると、後日保護者様は、傷の件を知らなかったことが判明したことがありました。お子さんからの聞き取り後にも、保護者様と二重で確認し、情報共有に努めていきたいと思います。 - 緊急時の対応やお子さんの様子については、心と全体で共有しています。
満足度	②7	こどもは安心感をもって通所していますか。	13	0	0	0		- お子さん方が安心して、通ってきていただけるよう、お子さんとの関係性を築き、日頃から安全面の点検、活動の見通す力を高め安全確保に努めていきます。解約されたお子さんや卒業生が今でも遊びに立ち寄ってくれます。ふらっと立ち寄れる場、帰ってこられる場所でいつまでもありたいなと思います。 - 温かいお言葉をありがとうございます。お子さん一人ひとり様々な課題がありますので、楽しいことばかりではありませんが、できた経験や自立心につなげられるようスタッフ一人ひとり支援や対応力の向上を目指してまいります。今後ともどうぞ、よろしくお願いいたします。
	②8	こどもは通所を楽しみにしていますか。	13	0	0	0	- 変わりなく通所できることを、喜んでいると思います。 - ものすごく楽しみに通っています。	
	②9	事業所の支援に満足していますか。	13	0	0	0	- とても満足して喜んで通っています。 - いつも家庭の負担など、フォローして対応していただき感謝しています。	